

ーはじめにお読み下さいー

■「着信☆顧客管理」対応環境

電話回線	NTT 東日本・西日本 ひかり電話(非オフィスタイプ)、およびナンバーディスプレイ ※ひかり電話対応ルータの機種によっては、着信番号取得に失敗する場合があります。 そのため、製品版購入前に試用版で動作を確認頂ますよう、お願い致します。
パソコン	OS : Windows7、Windows8 および 8.1 CPU : Celeron 以上(推奨 Core i3 以上) メモリー : 2GB 以上(推奨 4GB 以上) HDD:300MB 以上の空き容量
Access について	本ソフトは Access2010Runtime で動作するため、Microsoft Access の導入は必要ありません。なお、Microsoft Access 導入済みの場合、以下のとおりとなります。 ・Access 2007 以前のバージョン、または Access 2013 を導入済みの場合 : インストール可能ですが、推奨されません。動作保証は致しません。 ・Access 2010 導入済みの場合: 問題なく動作可能です。Access2010 導入済み環境には Access2010 Runtime は必要ありません。

※現在ナンバーディスプレイをご利用でない場合、あらかじめ NTT さんへ申し込んで頂く必要があります。

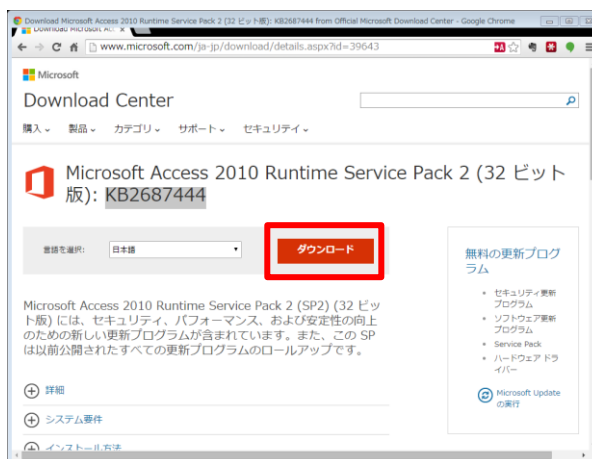
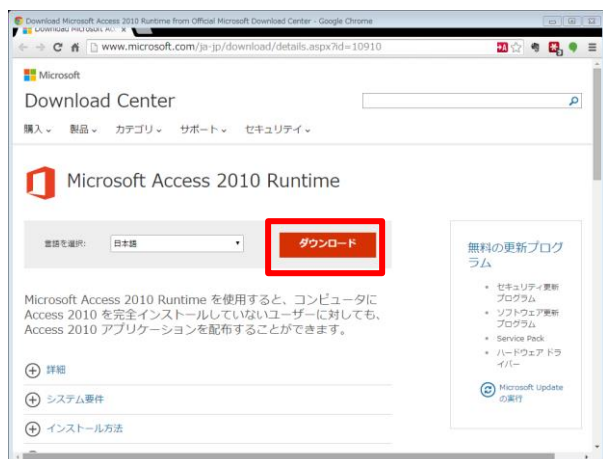
■「着信☆顧客管理」利用開始までの流れ

「着信☆顧客管理」をご利用頂くには、以下のとおりの事前準備が必要です。順を追って行って下さい。

- 1 「Access 2010 Runtime」のインストール (Access2010 導入済みの場合不要)
- 2 「着信☆顧客管理」のインストールと初期設定
- 3 ルータおよび電話番号取得機能の設定(ひかり電話対応ルータから電話番号を受取る設定)

1 「Access 2010 Runtime」のインストール

- Microsoft のウェブサイトから「Microsoft Access 2010 Runtime」および「Microsoft Access 2010 Runtime SP2」をダウンロードします。※「AccessRuntime 2010」で検索

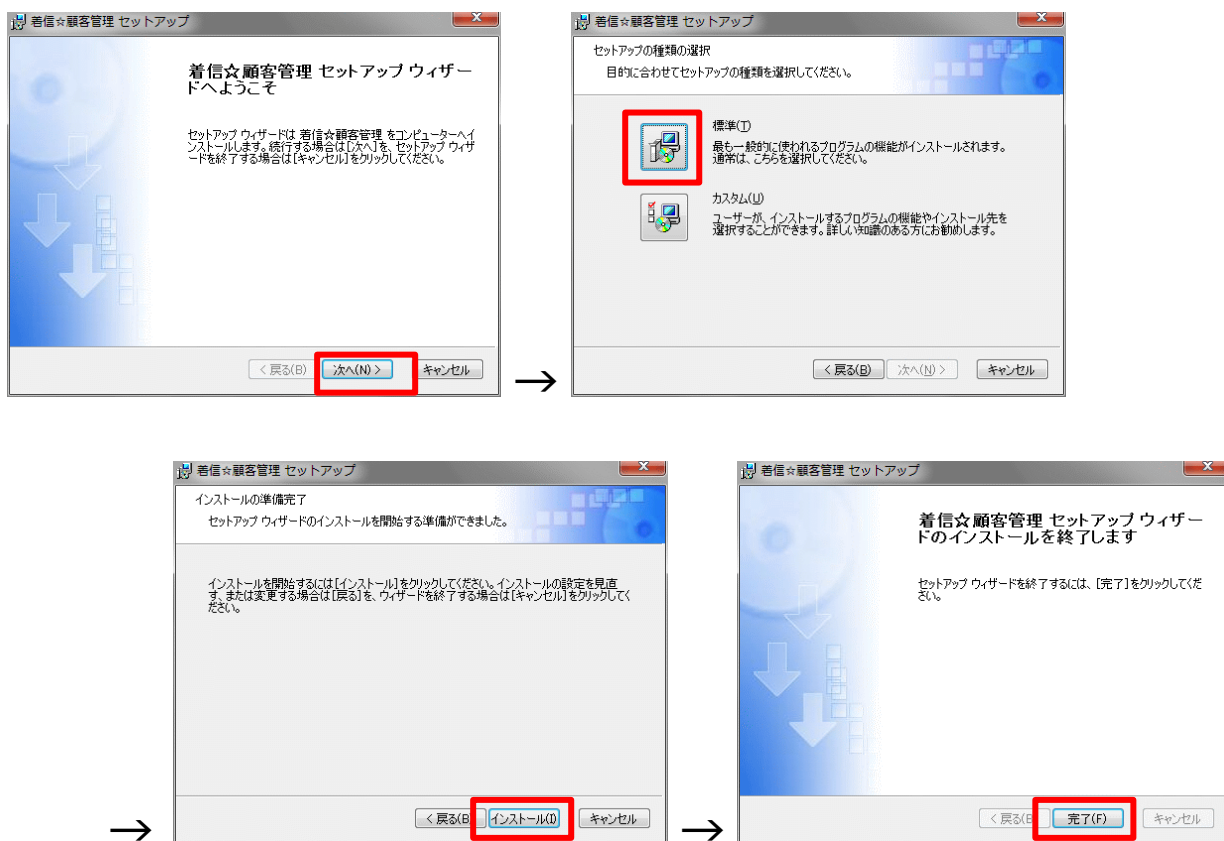


- ダウンロード後、Access 2010 Runtime → Access 2010 Runtime Service Pack2 の順にインストールして下さい。

2 「着信☆顧客管理」のインストールと初期設定

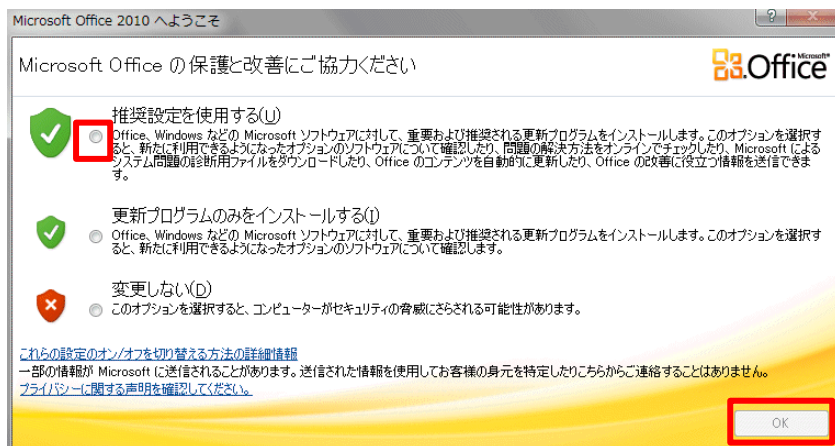
以下の手順で「着信☆顧客管理」をインストールします。

- CTI-setup フォルダ内の[setup] を実行してください。



- 上図の通り、次へ → 標準 → インストール → 完了 の順にクリックします。

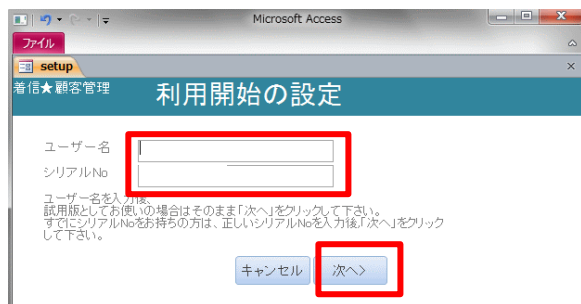
- 完了後、デスクトップに「着信☆顧客管理」のアイコンが出来ますので、これを実行します。



- 上図のようなメッセージが出ましたら、「推奨設定を使用する」を選択の上、 **OK** をクリックします。

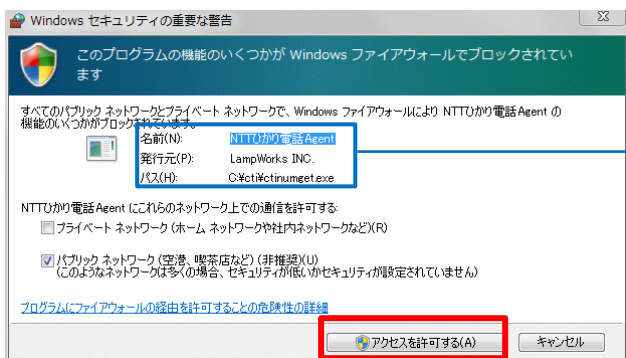
- 「ユーザーアカウント制御」メッセージが出た場合にも **OK** をクリックします。

- 利用開始の設定画面が表示されますので、ユーザー名とシリアル No を入力し、**次へ** をクリックします。
利用開始のメッセージ表示後、「着信☆顧客管理」は終了します。



※シリアル No 空欄のまま「次へ」をクリックすると、試用版としてご利用可能です。この場合、その後ご利用中にメインメニューから「ユーザー情報」をクリックしていただくと、製品版シリアル No 購入のために必要な「仮コード」をいつで確認していただくことが出来ます。

- 「着信☆顧客管理」終了後、以下のような警告メッセージが出ましたら、「アクセスを許可する」をクリックして下さい。
本ソフト同梱の着信番号取得機能（NTT ひかり電話 Agent ©LampWorks INC.）が、ルータから着信番号を取得する通信の許可となります。



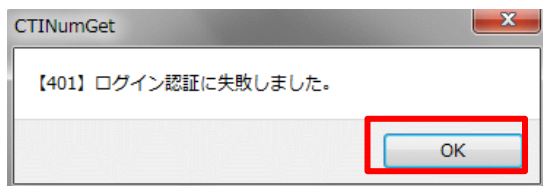
名前 NTTひかり電話 Agent
発行元 LampWorks INC.
パス C:\ctinumget.exe

3 ルータおよび電話番号取得の設定

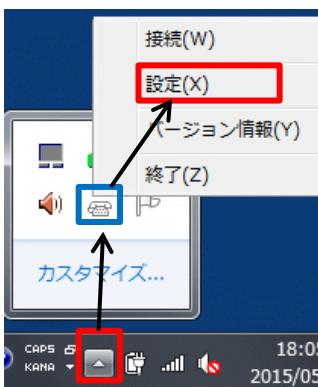
- 引き続き、以下のとおりルータおよび電話番号取得機能の設定をします。

<電話番号取得機能 設定画面(以下 CTINumGet 設定画面) の表示>

「着信☆顧客管理」初期設定終了後、続けて「ログイン認証に失敗しました」というメッセージが出た場合には、**OK** をクリックして下さい。続けて CTINumGet 設定画面が表示されます。



※メッセージがでなかった場合には、以下の手順で環境設定を表示します。



*タスクトレイの△ボタンをクリック → 白い電話アイコンを右クリック → 「設定」をクリック

※参考 電話アイコンの色について

	ログアウト中。着信番号を取得しない状態。
	ログイン中。着信番号取得可能な状態。

<ルータ設定>

- 電話番号取得機能設定画面左上の **SIP サーバ IP** ボタンをクリックし、ルータ設定画面を開きます。

CTINumGet 環境設定

SIPサーバIP: 192.168.1.1 ローカルIP: 192.168.1.16

内線番号: 3 MACアドレス: 48-5D-60-...

ユーザID: 0003 ☐ スタートアップに登録する(自動起動)

パスワード:

CTINumGet Ver.1.14.5.281 (C)2015- LampWorks INC. xInfomediary Inc.

※ルータ設定画面を開く際に、ID・パスワードを求められます。事前にご確認願います。(光回線導入時に設定されています。)

NTT PR-400MI
ファームウェアバージョン 06.01.0025

電話設定 > 内線設定

設定変更を行うと、通話が切断されることがあります。

【内線番号エントリ】

利用有無	内線番号	ニックネーム	端末属性	MACアドレス	優先着信	指定着信	登録状態	IPバージョン	操作
<input checked="" type="checkbox"/>	1	TEL1	アナログ端末(電話機1)	-	-	-	-	-	編集 削除
<input checked="" type="checkbox"/>	2	TEL2	アナログ端末(電話機2)	-	-	-	-	-	編集 削除
<input checked="" type="checkbox"/>	3	IP phone1	通常端末	-	-	-	未登録	IPv4/v6	編集 削除
<input checked="" type="checkbox"/>	4	IP phone2	通常端末	-	-	-	未登録	IPv4/v6	編集 削除
<input checked="" type="checkbox"/>	5	IP phone3	通常端末	-	-	-	未登録	IPv4/v6	編集 削除
<input checked="" type="checkbox"/>	6	IP phone4	通常端末	-	-	-	未登録	IPv4/v6	編集 削除
<input checked="" type="checkbox"/>	7	IP phone5	通常端末	-	-	-	未登録	IPv4/v6	編集 削除

設定 最新状態に更新

※図は PR-400MI のものです。 ルータ機種により設定画面は若干異なります。

- ルータ設定画面を開きましたら、上図の通り 電話設定 → 内線設定 → (内線番号 3 の)編集 とクリックします。
- ※内線番号 1,2 はルータのアナログ電話ポートに割り振られているため、新規端末は 3 からになります。内線番号 3 にすでに設定された端末がある場合は 4 でも 5 でも構いません。

トップページ > 電話設定 > 内線設定 > 内線設定(IP端末)

内線設定(IP端末)

設定変更を行うと、通話が切断されることがあります。
IP端末が登録されている状態でダイジェスト認証の設定を変更する場合、IP端末より、内線電話の再登録を行ってください。

【内線設定】

内線番号: 3

ニックネーム: IP phone1

端末属性: 通常端末

MACアドレス:

ダイジェスト認証: ☒ 行う

ユーザID: 0003

パスワード:

【電話番号設定】

電話番号	通知番号	着信番号
0(留守電着信時)	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
-	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
-	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
-	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
-	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

CTINumGet 環境設定

SIPサーバIP: 192.168.1.1 ローカルIP: 192.168.1.16

内線番号: 3 MACアドレス: 48-5D-60-...

ユーザID: 0003 ☐ スタートアップに登録する(自動起動)

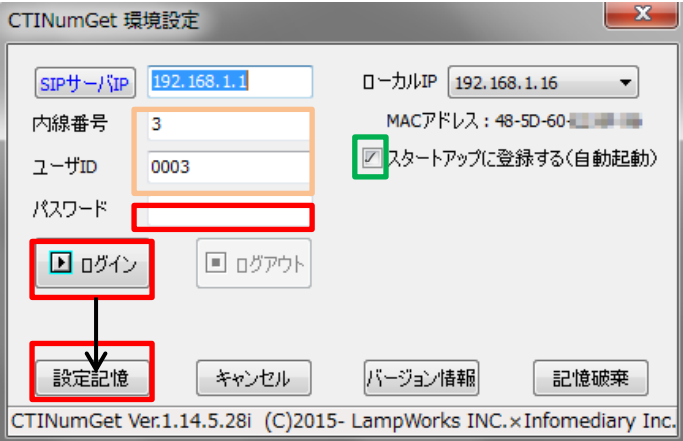
- 内線設定の編集画面に入りましたら、MAC アドレス欄に CTINumGet 設定画面に表示されている MAC アドレスを入力して下さい。※入力時はハイフン(-)の代わりにコロン(:)をお使いください。
- また、パスワードはあとで必要になりますので、メモしておきます。最後に **設定** ボタンを押して、元の画面に戻り、Web ブラウザを閉じて、ルータ設定は終了です。

・ルータ設定項目の解説

内線番号	3 ※それぞれの内線番号毎に固定
ニックネーム	任意に設定可能 ※他のパソコンと区別がつくような名前
端末属性	音声専用端末 ※固定
MAC アドレス	CTINumGet 設定画面に表示されてるので、確認して入力する ※入力時はハイフン(-)の代わりにコロン(:)を使用。
ダイジェスト認証	行う ※固定
ユーザーID	0003 ※それぞれの内線番号毎に固定
パスワード	任意に設定可能 ※初期設定のままでもよい

<電話番号取得機能(CTINumGet) の設定>

- ルータ設定に続いて、CTINumGet の設定を行います。設定項目は以下のとおりです。
 - ・ルータ設定時にメモをしたパスワードをパスワード欄に入力します。
 - ・内線番号とユーザーID をルータ設定を揃えます。
(※ルータ設定が内線番号 3 であればそのまま OK、4 以降であれば、「4、0004」などと設定します。)
 - ・スタートアップに登録する にチェックを入れます。



内線番号/ユーザーID	ルータ設定と合わる（通常 0 / 0003）
パスワード	ルータで設定したパスワードを入力する
スタートアップに登録する	クリックしてチェックを入れる

- 最後に ログイン → 設定記憶 とクリックして、画面を終了します。
※ログインできない場合は、MAC アドレス、パスワード、内線番号、ユーザーID がルータ設定と一致しているか再度確認して下さい。

以下のように、タスクトレイの電話アイコンが白から赤に変わっていれば、すべての設定は完了です。
動作確認のため、携帯などから電話をかけ、番号が表示されるか確認して下さい。

